

NPO法人 サンレジデンス 第5期

下半期 活動報告

1. 月別の入居・退去者について

	入居者数	退去者数
4月	2名（女性2名）	3名（男性2名、女性1名）
5月	0名	0名
6月	0名	1名（男性1名）
7月	2名（男性1名、女性1名）	0名
8月	0名	1名（男性1名）
9月	0名	1名（男性1名）
計	4名（男性1名、女性3名）	6名（男性7名、女性5名）

※令和元年9月末現在 入居者 79名

2. 退去者の内訳について

- ・失踪 1名 ・死去 1名
- ・DV被害による一時避難完了 1名 ・他物件へ移動 1名
- ・就業による完全自立にて他物件へ 2名

3. 入居者の紹介ルートについて

- ・ホームページより 2名（40代男性1名、30代女性1名）
- ・札幌駅交番 1名（50代女性1名）
- ・岩見沢りんく 1名（50代女性1名）

4. 他団体との連携・協力について

- ・葬儀会社のセレモニーホール フェアウェル札幌からSUN事業への問い合わせがあり、今後協力して頂けることになった。

5. 年度事業計画における重点設定事項に対する成果と課題

① 賃料当月発生額の確認

- ・個別の家賃回収表と収支計算表を活用し、適正な活動資金を得ているかを確認してきたが、前所長のずさんな金銭管理と不正流用の発覚により、令和元年8月度からの集計が不明確なものとなった。

- ・この結果、第5期の累計収支は、数字上約210万円の赤字計上となった。第6期に向け、集金した家賃はこまめに翌日には経理に入金することとし、誰の目から見ても透明性のある金銭管理を行う。

② 就業支援の強化

- ・令和元年6月及び9月、20代と40代の男性入居者が、それぞれ解体業専門会社、建築会社にて就労、完全自立に繋がった。
- ・スタッフ減少に伴い、南郷5の食事提供に多少支障が出たが、SUN入居中の50代女性をアルバイト採用し、現在は解消している。

③ 社会に対する活動アピール

- ・社会を明るくする運動への参加を、SUN通信第9号にてアピールした。

④ 個別ニーズに対する対応強化

- ・現状の支援体制を維持する為に、早急に新たな人材確保が必要と思われるが、特殊な業務内容の為、なかなか難しい。

⑤ 法人運営、継続、資金の確保

- ・令和元年8月、及び9月 完全自立にて他物件に移った前SUN入居者3名より、それぞれ5万円の寄付を頂いた。
- ・令和元年9月10日 (株)アパートナー東北支部より、13,434円の寄付を頂いた。

⑥ 運営の基本心得、努力目標

- ・非常に皮肉ではあるが、前所長の不正により、今まで不明瞭だった部分が今年度中にかかり見えてきたこともある。新年度からは、困窮者支援団体にふさわしい誠実さを持って活動しなければならない。

⑦ レクリエーション

- ・令和元年7月4日、第9回SUNパークゴルフ大会を開催した。さとらんどパークゴルフ場、参加者13名。

作成日 令和元年10月23日
NPO法人 サンレジデンス
松下 和広